

# CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドメゾン浄水ガーデン	階数	地上17F
建設地	福岡市中央区薬院4丁目341番1、3	構造	RC造
用途地域	2種住居地域、法22条地域	平均居住人員	381人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年2月 予定	評価の実施日	2016年1月8日
敷地面積	3,600㎡	作成者	(株)手島建築設計事務所 林田和也
建築面積	1,100㎡	確認日	2016年1月8日
延床面積	14,722㎡	確認者	(株)手島建築設計事務所 林田和也



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.7**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.9

**LR のスコア = 3.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	都市景観・環境負荷に配慮し、環境を意識した持続的な住まいを構築する建物計画とする 総合設計制度による、公開空地、緑地を設けることで地域アメニティへ寄与した計画とする	その他 特になし
Q1 室内環境	用途の特性上、居住空間の快適性を重視した室内環境計画とする 外部開口部性能・断熱性能について特に地域性を考慮した上で設計する	Q3 室外環境(敷地内) 一団地設計を用い、都市景観・環境に配慮した設計とする 浄水通り沿いに緑地帯を設け、積極的に緑地の確保を行う
LR1 エネルギー	環境負荷の少ない持続的な居住施設計画とする 省エネルギータイプの設備機器を積極的に採用し、環境負荷を低減する	LR3 敷地外環境 周辺地域との調和のとれた計画とする 都市景観になじむ建物計画として、地域負荷の少ない設計とする
Q2 サービス性能	用途の特性上、施設機能の更新性を重視した計画とする 設備機器等の更新性についてメンテナンスを考えた設計とする	
LR2 資源・マテリアル	使用建材・工法を含めた上、環境負荷の少ない計画とする 建築資材について積極的に環境負荷の少ないものを採用する	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される